

平成20年度 沖縄振興特定事業計画評価表

沖縄県

平成21年6月

沖縄振興特定事業計画評価表【消防防災設備整備事業】

1 目標

安らぎと潤いのある生活空間の創造

県民が安心して暮らせる安全な地域社会を形成するため、防災・消防活動等の推進を図る。

2 指標の達成状況

(1) 指標の達成状況

指標名	単位	基準年値 (H16 年)	実績値(A) (H20 年)	目標値(B) (H23 年)	達成率 (%)
消防車両等整備	%	86.0	90.2	100.0	90.2

※達成率とは、目標値に対する当該年度の達成状況である。

(B)/(A)*100

(2) 達成状況に対する説明

金武地区消防衛生組合消防本部は、金武町、恩納村、宜野座村の3町村を管轄しており、救急出動件数が増加していくなか、救急自動車等の老朽化が進み、車両等の整備が急務となっていた。

車両等整備には高額な費用が必要であるため、今回、沖縄振興特別交付金を活用することにより、効果的な整備を行うことができた。

3 目標達成に対する今後の取り組み

近年は、市町村財政の悪化により、消防車両等の整備が進まない傾向にある。他の消防関係補助金も減額されてきており、交付金事業については重要度が相対的に上がっていくものと考えられる。

今後も沖縄振興特別交付金等を積極的に活用し、消防車両等の整備を進めていきたい。

沖縄振興特定事業計画評価表【保健衛生施設等整備事業】

1 目標

安らぎと潤いのある生活空間の創造

県民が安心して暮らせるよう、感染症の発生予防・まん延防止体制の確保など保健衛生の推進を図り、医療提供体制等の環境整備を促進する。

2 指標の達成状況

(1) 指標の達成状況

指標名	単位	基準年値 (H15年)	実績値(A) (H20年)	目標値(B) (H23年)	達成率 (%)
結核患者罹患率	人/10万人	24.4	20.1	15.5	77.1

※達成率とは、目標値に対する当該年度の達成状況である。(B)/(A)*100

(2) 達成状況に対する説明

結核検査(細菌)に使用する試薬・培地・検体の品質、安全性を保つための薬用冷蔵ショーケース、抗酸菌(結核菌)検査実施の際、感度が高く広範囲を確認できる蛍光顕微鏡、結核とその他の肺疾患の診断区別と治療効果の判定を行う電子スパイロメーター等、結核業務対策の円滑かつ精度の高い実施に向け、器機整備を着実に推進することが出来た。

3 目標達成に対する今後の取り組み

指標の目標を達成するため、引き続き保健衛生設備の更新等を行う。

沖縄振興特定事業計画評価表【次世代育成支援対策施設整備事業】

1 目標

安らぎと潤いのある生活空間の創造

入所児童の安全の確保や処遇の向上を図るため、老朽化した次世代育成施設を整備する。

2 指標の達成状況

(1) 指標の達成状況

指標名	基準年値 (H17年)	実績値(A) (H20年)	目標値(B) (H22年)	達成率 (%)
老朽公立保育所の整備率	55.6	66.4	69.2	96.0

※達成率とは、目標値に対する当該年度の達成状況である。 (A)/(B)*100

(2) 達成状況に対する説明

県内2カ所の老朽化した公立保育所の大規模修繕を行ったことにより、入所児童の安全確保及び処遇の向上に資することができた。

3 目標達成に対する今後の取り組み

指標の目標を達成するため、引き続き老朽化が著しい公立保育所の計画的整備を行う。

沖縄振興特定事業計画評価表【学校教育設備整備事業】

1 目標

安らぎと潤いのある生活空間の創造

産業教育による専門的な知識や技術の活用能力の向上に努め、また、特別支援教育による児童・生徒の障害の状態及び特性等に応じた教育を推進するため、教育の基盤となる施設・設備の充実を図る。

2 指標の達成状況

(1) 指標の達成状況

指標名	単位	基準年値 (H15年)	実績値(A) (H20年)	目標値(B) (H23年)	達成率 (%)
就職内定率(高等学校)	%	70.8	83.7	90.0	93.0
進路決定率(特別支援学校)	%	75.0	93.0	94.0	98.9

※達成率とは、目標値に対する当該年度の達成状況をいう。(A)/(B)*100

※目標値(H23年)については、平成20年3月に第3次沖縄県教育推進計画が策定されたことを受け、当該計画に記載された目標値に変更している。

(2) 達成状況に対する説明

産業教育設備整備事業について、農業・工業・水産業その他の産業に従事する上で必要な知識・技能を効果的に習得させる環境設備が整えられてきており、生徒の各種資格の取得に寄与している。こうしたハード面の整備の効果に加えジョブアドバイザーの配置やインターンシップの実施といったソフト面の支援をあわせて実施したことにより効果的な事業の推進が図られた。

特別支援学校及び特別支援学級については、あんま・マッサージ・指圧師、はり師、灸師等国家資格取得に向けた教育カリキュラムを実施するために必要な特別支援教育設備及び、窯業・農業・木工作業等の職業教育実習に必要な設備を整備した。その結果、生徒の進学・就労への自信と意欲を向上させ、達成率を上げることができた。

3 目標達成に対する今後の取り組み

産業教育設備整備については引き続き新規設備の整備及び既存設備の更新を行い、児童・生徒の専門的な知識や技術の活用能力の向上、資格取得等の促進により、就職内定率の向上に努める。

特別支援教育設備整備については、児童生徒の社会参加や自立を図る教育カリキュラムを実施するため、できるだけ個々の状況に対応できるような特別支援教育設備を図り、進路決定率の向上に努める。

沖縄振興特定事業計画評価表【公立文教施設整備事業】

1 目標

安らぎと潤いのある生活空間の創造

学校・家庭・地域社会が連携協力して夢と実行力のある青少年の育成に取り組み、多様な人材を育成するため、地域・学校連携施設を整備する。

2 指標の達成状況

(1) 指標の達成状況

指標名	単位	基準年値 (H16年)	実績値(A) (H20年)	目標値(B) (H23年)	達成率 (%)
公立学校老朽建物の整備率	%	85.6	89.3	93.0	96.0

※達成率とは、目標値に対する当該年度の達成状況である。(A)/(B)*100

(2) 達成状況に対する説明

学校・家庭・地域社会が連携協力することの重要性に鑑み、地域のもつ教育力を活かした学習活動や地域の生涯学習活動等を実施するための場、また、高齢者をはじめとする地域の人々の交流の場を備えた地域コミュニティの拠点となるよう、老朽校舎の整備推進を実施し、目標達成に向け前進が見られた。

3 目標達成に対する今後の取り組み

今後とも、市町村と連携し、老朽校舎の改築に合わせて地域連携施設を整備することにより、地域交流拠点の充実を図る。

沖縄振興特定事業計画評価表【農業・食品産業強化関連事業】

1 目標

地域特性を生かした農林水産業の振興

県特産の高品質豚肉の安定的生産を強化するため、優良種豚生産体制の維持と豚の改良増殖を図る。

2 指標の達成状況

(1) 指標の達成状況

指標名	単位	基準年値 (H17年)	実績値(A) (H20年)	目標値(B) (H23年)	達成率 (%)
優良種豚貸付頭数	頭	37	43	37	116.2

※達成率とは、目標値に対する当該年度の達成状況である。(A)/(B)*100

※この他、県外導入豚の県供用等も行っている。

(2) 達成状況に対する説明

県内において優良純粋種豚生産に意欲的な市町村に対し優良種豚の貸付を行い、目標値を達成することが出来た。さらに優良種豚を県外から導入し県で供用・改良することにより、次年度以降、さらに優良な種豚を市町村に対して貸付することができる。

3 目標達成に対する今後の取り組み

市町村に対する優良種豚の貸付については、県内養豚振興に直接結びつく事業であることから、今後とも優良純粋種豚などの安定品目の生産性の向上及び安定的な生産体制を確立するため、効率的かつ地域の実情に則した事業実施に努める。